

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成25年4月25日

協議会・構成員 湖東圏域公共交通活性化協議会

彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町

近江鉄道、湖国バス、彦根観光バス、

近江タクシー 等

| 事業名 | 補助対象事業者等 | 事業概要 | ①事業実施の適切性 | ②目標・効果達成状況 | ③事業の今後の改善点 |
|--|--|--------------------------|---|---|---|
| <p>陸上交通に係る 地域公共交通確保維持事業 (地域内フィーダー系統)</p> | <p>近江タクシー(株) 予約型乗合タクシー 「愛のリタクシー」</p> | 河瀬東・豊郷線 市立病院～雨降野信号前 | <p>A 事業が計画に位置づけられた通り、適切に実施されている。 本事業の実施により、湖東圏域各市町における公共交通空白地域の解消が図られた。</p> | B 乗合率(1運行あたり平均乗車人員)は1.22人となり24年度全体目標には達していない。 | <p>利用者数が順調に増加しており、平成24年4月～平成25年3月の実績は約21千人の利用と大幅増加となった。 乗合率(1運行あたり平均乗車人員)は23年度(1.2人)より若干上昇して1.3人となり24年度目標は達成したが、平成26年度目標である1.5人にはまだ届いていない。 乗合率(1運行あたり平均乗車人員)を高めることにより、経費節減とさらなる利用者増加を図るため、乗車に対し何らかのインセンティブを利用者に付与するなどの対策を検討したい。</p> |
| | | 亀山線 市立病院～豊郷駅 | | B 乗合率は1.24人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 宮田線 市立病院～摺針 | | B 乗合率は1.21人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 山手線 市立病院～笹尾 | | B 乗合率は1.23人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 小野線(時計回り) 市立病院～高根団地東 | | B 乗合率は1.23人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 小野線(反時計回り) 市立病院～高根団地東 | | B 乗合率は1.23人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 新浜線 市立病院～豊郷駅 | | A 乗合率は1.31人となり24年度全体目標は達成した。 | |
| | | 石寺線 市立病院～雨降野信号前 | | B 乗合率は1.29人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 日夏線 友仁山崎病院～豊郷駅 | | B 乗合率は1.18人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 愛荘西部線 稲枝駅～湖東記念病院前 | | A 乗合率は1.30人となり24年度全体目標は達成した。 | |
| | | 金剛輪寺線 稲枝駅～湖東記念病院前 | | A 乗合率は1.40人となり24年度全体目標は達成した。 | |
| | | 甲良線 市立病院～豊郷駅 | | B 乗合率は1.28人となり24年度全体目標は達していない。 | |
| | | 河内線 市立病院～落合 | | A 乗合率は1.38人となり24年度全体目標は達成した。 | |
| | | 萱原線 市立病院～旧保育園前 | | A 乗合率は1.57人となり24年度全体目標は達成した。 | |
| 大君ヶ畑線 市立病院～大君ヶ畑奥 | A 乗合率は1.40人となり24年度全体目標は達成した。 | | | | |
| <p>地域公共交通バリア解消促進等事業 (バリアフリー化設備等整備事業)</p> | <p>湖国バス(株)</p> | <p>多賀線の運行バス車両1台の購入</p> | <p>A 計画どおり事業は適切に実施された。</p> | <p>A 事業が計画に位置付けられた目標を達成した</p> | <p>当該年度で事業完了。 なお、多賀線においては、平成25年4月ダイヤ改正において、びわ湖東部中核工業団地への利便性向上のための乗入回数増加を実施、さらなる増客を図る。</p> |

【各評価項目の評価基準】

①事業実施の適切性

- A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された(されている)。
- B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった(一部実施されない見込み)。
- C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった(実施されない見込み)。

②目標・効果達成状況

- A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)。
- B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)。
- C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった(達成できない見込み)。

概要

■地域内フィーダ系統名称

予約型乗合タクシー「愛のリタクシー」

■運行主体:近江タクシー株式会社

■上位計画における位置づけ

●湖東圏域地域公共交通総合連携計画(平成22年3月)

「公共交通の存在しない空白地域を解消し、住民のモビリティを確保すること、及び隣接市町相互間のネットワーク化による交通の円滑化を図るため、予約型乗合タクシーの導入拡大を行う」ことが位置づけられている。

●湖東圏域定住自立圏形成協定(平成21年3月)

「西日本旅客鉄道(株)および近江鉄道(株)と連携強化を図り、それぞれの鉄道へのアクセス向上のため、デマンドタクシーなど多様な交通体系を構築」ことが位置づけられている。



基礎データ

人口:15.6万人(平成25年2月現在推計人口)

面積:392平方キロメートル

合併状況:平成18年愛荘町(旧愛知川町、旧秦荘町)

過疎地域等指定:多賀町内に一部振興山村地域が存在

高齢化率:21%(平成22年国勢調査)

系統数:15系統(内国庫補助15系統)

運行回数:各系統12回/日(ただし宮田線・山手線は11回/日)

自治体等負担額:H22 5,819千円、H23 17,816千円、H24 28,993千円(予算)

協議会等開催状況:

H24年6月 平成24年度第1回協議会開催

H25年1月 平成24年度第2回協議会開催

H25年3月 平成24年度第3回協議会開催

目的、計画、目標(Plan)

1)事業の目的

湖東圏域には多くの公共交通空白地域が存在し、住民の日常生活に不便を強いられている状況である。一方、路線バスについても、毎年多額の赤字額を計上しているなか、交通空白地域においてバス路線で対応することが困難である。

そのような中で、比較的低コストで交通空白地域の解消を目的として、セダン型タクシーを活用した予約型乗合タクシー「愛のリタクシー」を導入することにより、交通空白地域の解消と住民の移動手段の確保を図るものである。

2)事業の目標 乗合率(1便当りの利用者数) 一日平均1.5人以上(平成26年度目標)

3)事業の効果 ① 高齢者をはじめとする交通弱者の通院、買物などの移動手段の確保

② 誰もが自由に乗れる交通機関の実現 ③ 公共交通空白地域の解消

ネットワーク計画等の取組み(Do)

JRや近江鉄道の各駅を結節点としながら、事前に実施したアンケート調査等による住民ニーズを基に、主要医療施設やスーパー等への移動が可能となるよう、市町の区域を越えて運行しており、これにより、需要に応じた柔軟かつ効率的な輸送の実現と、持続可能な交通維持の仕組みの構築を図るとともに、交通利便性の地域格差の是正を図っている。本年度も引き続き同様の取組を続ける。

実施状況、目標の達成(Check)

平成25年2月現在 乗合率約1.3人(平成23年度平均1.22人から増加)

利用者数自体は順調に増加しているものの、自治体負担(欠損)額も増加していることから、本年度は乗合率を高めることにより持続的な運行を目指した。その結果、本年度は4~2月までの実績で19千人(平成23年度約12千人)もご利用で大幅増加となった。乗合率は昨年度より若干上昇して1.3人となったが、目標である1.5人にはまだ届いていない。愛のリタクシー自体の周知は一定進んでいるが、本年度実施したアンケート結果によると、乗車方法・ルートなどの情報提供が行き届いていないなどの課題が見られ、引き続き、効果的な情報提供手法を検討する必要がある。

今後の課題、対応(Action)

昨年度よりご利用も増加していることから、公共交通空白地の解消には一定寄与しているものと判断される。引き続き適切な情報提供(乗車・予約方法、運行ルートなど)に努めつつ、鉄道ダイヤとの整合等も踏まえ必要な改善を図っていくことにより、乗合率の上昇と持続的な運行継続を目指す。乗合率を高めるために、乗車に対し何らかのインセンティブを利用者に付与するなどの対策を検討したい。並行して、運行主体の営業努力を促すとともに補助金の上限を協議する等、自治体等負担額を軽減する方策を検討したい。